

関係者の皆様へ

一般社団法人 部落解放・人権研究所 代表理事 谷川 雅彦
第六研究部門「部落差別の調査研究」部門長 北口 末広

「コロナ差別を考える」 シンポジウム（オンライン）のご案内

日頃からの、人権確立に向けたご尽力に敬意を表します。

さて、今般の新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大にともなって、感染者や医療従事者、その家族等への差別や人権侵害が深刻化しています。こうした「直接差別」のみならず、既存の構造的差別が顕在化する形で、社会的弱者に対する「間接差別」も引き起こされています。

本シンポジウムでは感染症差別の教訓を学び、コロナ差別（直接差別、間接差別）の現実を明らかにし、差別解消に向けた政府への政策提案について考えたいと思います。

1、集会名：「コロナ差別を考える」シンポジウム

2、日時：第1回 5月23日（土）10：00～12：00

第2回 5月30日（土）10：00～12：00

3、開催方法：Zoom ミーティングを使用したオンライン開催（定員制・先着順、参加費無料）

4、内容

第1回（5/23）テーマ「コロナ差別解消に向けて～感染症差別の教訓から考える～」

- ・主催者あいさつ
- ・報告「感染症に関する直接・関連差別」
【報告者】 松村元樹さん（部落解放・人権研究所理事）
- ・シンポジウム「ハンセン病問題、HIV・AIDS 問題の教訓から感染症差別を考える」
【パネラー】 内田博文さん（ハンセン病市民学会共同代表／九州大学名誉教授）
高久陽介さん（NPO 法人日本 HIV 陽性者ネットワーク・ジャンププラス代表）
【コーディネーター】 川口泰司さん（部落解放・人権研究所理事）

第2回（5/30）テーマ「コロナ禍のマイノリティ～支援・相談の現場から考える～」

- ・主催者あいさつ
- ・シンポジウム「コロナ禍のマイノリティ支援の現場からコロナ対策を考える」
【パネラー】 朴洋幸さん（八尾市人権協会事務局長／部落解放・人権研究所理事）
武田緑さん（教育ファシリテーター／Demo 代表）
香渡清則さん（前・広島県家庭相談員連絡協議会会長）
【コーディネーター】 川口泰司さん（部落解放・人権研究所理事）
- ・政府への政策提案

5、参加申込・参加方法について

「①名前」「②所属」「③メールアドレス」「④参加を希望される回（第1回・第2回どちらも、第1回のみ、第2回のみ）」「⑤参加にあたっての興味・関心」を添えて、研究所事務局（kenkyubu@blhrri.org）宛にメールで、各回前日までにお申し込みください。

各回当日の開始30分前（9：30）までに、記載いただいた「③メールアドレス」宛に、当該講座のZoomミーティング参加に必要な情報ならびに、関連資料をお送りいたします。

※第1回、第2回ともに定員に達し次第、参加申込の受付は締め切ります。

※記入いただいた個人情報については、本講座の運営上の目的以外には使用しません。

6、留意事項

※当日の視聴に使用されるパソコン、タブレット、スマートフォン等にZoomのソフト・アプリをあらかじめダウンロードし、カメラ・マイクの接続確認を各自でお願いします。

※カメラ・マイク機能がなくても、視聴のみの参加は可能です。

※本講座の二次利用（録音・録画等）についてはお断りします。

※本講座の趣旨に反する参加についてはお断りします。

事務局：一般社団法人 部落解放・人権研究所調査・研究部（棚田洋平）

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37 HRCビル8階

メール：kenkyubu@blhrri.org Tel06-6581-8572